

令和3年1月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和3年1月27日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分～14時34分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	黒木 知子、林 留美子、垣内 正俊、是澤 利保	
	事務局	小林教育部長、堀田学校教育課長、北住スポーツ振興課長、黒木文化生涯学習課長、児玉中央公民館長、柏田図書館長、石谷学校給食センター所長、大平教育総務課長補佐、金丸教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事	

1 開会 （13時30分）

2 前回の会議録承認

教育長から、12月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

3 報告

（1）教育長報告

12/24 会計年度任用職員面談、日向市区長公民館長会長・畑浦区長来訪（学校区の課題）

12/25 SDGs ファシリテーター難波氏来訪・退任挨拶

成人式開催に関する業界からの申入れ

大王谷学園中等部 PTA 市長表敬訪問（文部科学大臣賞受賞）

12/27 立磐神社戸高宮司宅訪問/美々津伝建地区資料館等訪問挨拶

12/29 新型コロナ対応市町村教育委員会間協議（県立クラスター関連）

1/1 （県教育庁記者会見）

1/4 部活動は自校のみの活動で決定・通知/賀詞交換会市職員辞退

1/5 区長公民館長会理事会新年挨拶

細島・美々津歴史資料館等新年挨拶

1/6 3学期始業式

1/7 県知事と市町村長との ZOOM 会議/日向市校長会 ZOOM 会議

1/15 地域文化功労・地域学校協働活動表彰伝達式

1/20 日向市小中学校校長会講話

1/22 日向市小中学校教頭会講話

日向東臼杵いじめ問題対策専門家委員会

(3) 教育委員報告

【是澤委員】

日向市キャリア教育支援センターから2か月に1回キャリア教育通信というA4のペーパーが会員や関係者向けに発行されているのだが、先日、よのなか先生をやっていることもあり、新しく教育委員になったからということで原稿を書いてほしいという依頼があった。今週月曜日に原稿を入れたところだ。

【垣内委員】

高森文夫を偲ぶ詩大会表彰式がコロナ禍により中止となったが、昨日の新聞に表彰者、受賞者の方々の名前が出ていたり、関係の学校から学校便りなどで通信が出ていたり、カバーしていただいているなど感じた。

【林委員】

今月は特にありません。

【黒木委員】

今月は特にありません。

4 議事

- 議案第1号 令和3年度小・中学校の入学式の期日について
- 議案第2号 令和3年度日向市立幼稚園の入園式の期日について
(堀田学校教育課長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するという事によろしいか。(異議なし)

- 報告第1号 第2次日向市総合計画・後期基本計画について
(小林教育部長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。

【是澤委員】

目標値の部分で疑問に思う点は何点かあった。例えば、53ページに記載されている主な指標と目標値について、「授業の内容がよく分かった児童生徒の割合」や、「中学2年生のうち、「将来日向市で働きたい」と答えた生徒の割合」について、目標値が若干の微増で設定されている。また、「放送大学宮崎学習センター学生数のうち日向市民の数」については、基準値と目標値が同じ数値となっている。これは人口減少を加味した数値ということか。もう1点は、66ページの「地域文化の保存・継承・活用」の部分の主な指標と目標値のところ

で、例えば、一番下の「牧水顕彰事業参加者数及び文学館入館者数」について、基準値より目標値の方が低い数値となっている。これは過去5年間の平均をとった結果こうなっている、ということなのか。

【今村教育長】

66 ページの指標は、全て目標値が基準値より低くなっている。

【堀田学校教育課長】

53 ページの指標の「授業の内容がよく分かると答えた児童生徒の割合」及び「中学校2年生のうち、「将来日向市で働きたい」と答えた生徒の割合」については、既存のアンケートの中でこういった項目を問う場面があり、それを集計したときの数値を基に、少し高くなるように設定したところだ。これは子どもの数が減っていくことを加味してではなく、割合なので、全体のうちどれくらい答えてもらえるのかという割合について少し高く設定をしたところだ。

【今村教育長】

その目標値が妥当なのかと言われると、非常に難しい。日向市で将来働きたいという人を100%にしたいかと言われるたらそれは難しい話で、何%が妥当なのかと聞かれたら、私も答えに窮するところだ。外に出て輝きたい！と言ったらだめなのかという、いつもジレンマを抱えているのも事実だ。

【黒木文化生涯学習課長】

53 ページの「放送大学宮崎学習センター学生数のうち日向市民の数」については、元々の放送大学の学生数自体が全国的に減少しており、そういった中で現状の数値を確保できることが一つの目標ということで基準値と同じ数値にした。

66 ページの「文化施設の利用者数」、「文化財施設の利用者数」及び「牧水顕彰事業参加者数及び文学館入館者数」についても、どうしても、施設完成当時からすればだんだん減少していく。さらに、日向市民の人口の数値も若干下がっているということで、なかなかこれについては現状維持自体が難しいのではないかと思いこのような数値になっている。

【林委員】

文化施設の利用者数と文化財施設の利用者数については、これはやはり日向市の財産として広く内外に情報発信をしていく必要があり、その辺は、もしかしたらアピールの仕方によっては人数が増えていくと思うので、県内だけでなく県外の方も含めた人数を考えていった方がいいのではないかと思った。以前、美々津の施設について開館時間が短いということで、夏時間と冬時間があるので、夏の場合はもう少し開館時間を延長したらいいのではないかと提案したが、その辺も含めて、目標値についてはもう少し多くした方がいいのではないかと感じた。アピールの仕方によっては改善できると思う。

【黒木文化生涯学習課長】

目標値は下がっているが、そういった取組を消極的にするというわけではなく、これまでどおり積極的な取組をしていきたいと思っている。特に若山牧水関係については、県外の方へのPRが少し足りない部分もあるので、顕彰会とも協力してホームページの見直しなどの協議を重ねているところだ。

【児玉中央公民館長】

文化施設の利用については、市外に向けての発信が重要だと考える。ホームページの活用の仕方が利用者数に影響するように感じる。

【今村教育長】

いろいろなイベントをたくさんすれば人が増える要因になるということはあると思う。

【垣内委員】

39 ページの重点戦略「若者と女性に選ばれるまち“日向”」について、若者の定義が15歳から34歳までという注釈があるが、せめて、「若者と女性に」のあとに「も」を入れていただけるとありがたいと感じた。

【林委員】

男性も入っていないですね。

【小林教育部長】

若者の中にはもちろん男性も入るが、このコンセプト自体がやはり人口減少というものがあって、一定の年齢に達した後、例えば高校卒業後、どうしても若者が市外へ出ていく、そしてなかなか帰ってこない。特に女性が帰ってくる率が低い。そういうことで、少しでも日向市に帰ってきてほしい、少しでも日向市に定着してほしい、そして日向市の人口を維持していく、そういったことを考えると、やはり、若者と女性に選ばれるまちにしていけないといけない。そういった思いからこういうコンセプトになっているということでご理解いただければと思う。

【今村教育長】

校長先生たちにもいつも言うが、「選ばれるまち“日向”」ということで、選ばれるためには日向市の教育の水準が上がったり、ここで学んだらこんな子どもに育つか、そういったことがあれば、ここに拠点を置いて延岡や宮崎に仕事に行く、などそういったことになって、居住人口が増えていくことにつながっていくのではないかと思うので、どこの学校でも選ばれる学校、選ばれる日向市、につながる取組をしていかないといけないよねという話をする。教育の占める責任は重いと認識している。

【黒木委員】

この計画がちゃんと出来上がって、常にこれに照らし合わせながら何ができるか常に前を

向くこと、そしてこの計画をどう生かすかということが一番だと思う。細やかに書かれているが、要するにどうやるか、そこが大事だと思う。

5 各課事業報告

【小林教育部長】

2/18～2/19 総合計画・後期基本計画についての議案審議ということで臨時市議会が開催される。

【堀田学校教育課長】

1/28 私立高校入試

2/2 第2向日向市生徒指導主事研修会

2/9 第3向日向市幼・保・小連絡協議会（オンライン実施）

2/16 初期研修

2/18 財光寺中学校修学旅行（日帰りで五ヶ瀬ハイランドスキー場）

2/25～2/26 東郷学園小学部と坪谷小学校が合同で修学旅行（日南市や宮崎市など県内が行き先となっている。）

「GIGA スクール構想環境整備事業」については、12月の定例教育委員会で若干納品が延期になったが、なんとか年度内のめどが立ったと報告していた。その後、状況が変わったところがあるため報告する。タブレット端末の納品が2月末までにめどが立ったと報告していたが、その後、更に遅れるという連絡を受けた。コロナ禍によって部品の製造工程等に影響が出たため、3月中旬まで納品がずれ込むということであった。これにより、3月末までに端末の設定作業等を行うネットワーク整備業務を完了することが困難な状況となったため、本事業を令和3年度へ繰り越すことになった。そのための予算対応、必要となる国・県との連絡調整などの事務手続を行っているところである。関連する業者等含め調整等をしっかりと行い、適正な事務取扱いを進めていきたいと考えている。

【北住スポーツ振興課長】

宮崎県も2/7まで緊急事態宣言が延長され、向日向市のスポーツ施設も全て閉鎖している。主な行事は今のところ予定されていない。

【黒木文化生涯学習課長】

2/2、2/3に予定されていた若山牧水賞授賞式並びに向日向市での記念講演会がコロナ禍の影響により中止となった。一旦中止となるが、来年度の受賞者と合わせて、来年度の同じくらいの時期に授賞式を、また、講演会は向日向市と延岡市で隔年で実施しているが、来年も向日向市で記念講演会をする予定としている。

【児玉中央公民館長】

市内の公民館は2/7まで休館中。現在は令和3年度の主催講座の内容について館内で協議を行っている。2/16に協議を再開する予定。

【柏田図書館長】

1/19～2/8 臨時休館

1/25～2/1 蔵書点検

【石谷学校給食センター所長】

1/28 養護教諭部会アレルギー対応説明。昨年12月に校長会で、1/22に教頭会で教育長からも説明していただいた。1/26には給食主任の先生方に説明した。

2/8～2/16 学校給食作品展。当初予定を延期して実施。

2/16 給食レンジャー細島小学校訪問。当初予定を延期して実施。

【是澤委員】

GIGA スクール構想環境整備事業について、ネットワーク整備業務が4月までずれこむということだったが、当初は4月から端末が使える状況を想定していたが、それが難しくなったということか。

【堀田学校教育課長】

はい。現在、作業工程等の見直しを業者等を含めて行っているが、現時点では4月末をめどに予定を組み直しているところである。業者の方も非常に一生懸命、なんとか納品できるように頑張ってもらっているが、調達の部品関係が海外生産となっており、そこの調整、交渉等も出てきているようで、なんとか4月中には、というのが今の見込みとなっている。

【今村教育長】

全国の学校が今年度中に導入するというので動いているので、生産が間に合わないということではないかと思う。

6 その他

(1) 2月定例教育委員会の日程について

日時：令和3年2月24日（水）13時30分から

(2) 臨時教育委員会の日程について

日時：令和3年3月12日（金）15時から

(3) その他

7 閉会 （14時34分）